

# 基督教教学研究

第 4 号

## 論文

ルターの解釈学は「実存論的解釈」といえるか……………今井晋一  
キプリアヌスの教会理解……………

——三世紀アフリカ教会史の再評価……………佐藤吉昭…三  
ノビリの印度伝道……………塩谷悟…三

テンプルックのヴェーバー解釈をめぐる論争……………高野晃兆…七

## 特別寄稿

フィロンとキリスト教……………平石善司…六  
——とくにパウロとの対比を中心として……………

## 研究ノート

ルターの抵抗権思想における服従の問題……………早乙女禮子…三

創世記テキストにおける語りの技法……………勝村弘也…三

——創世記十六章を例として……………

シェリングに於ける神話と世界……………森哲郎…三

ヘクサプラ断片の残存率について……………

——ヘクサプラ研究(一)……………伊藤利行…三

## 彙報

昭和五六年度基督教學講座講義題目

昭和五五年度論文題目

水垣 涉教授 講義「古代キリスト教思想史」

博士課程 伊藤 利行「ヨゼフ・ツイーグラの『セプトトゥアギンター

研究「信と知」

演習「Origenes: De principiis

III」

遺産と課題』翻訳と注  
解」

佐藤 吉昭講師 研究「ラテン教父の諸問題(二)」

小川 圭治講師 研究「現代神学における神の  
問題」

荒井 章三講師 演習「古典ヘブライ語文法お  
よび創世記原典の講読と  
釈義」

釈義」

遠藤 彰講師 演習「ヨハネ福音書原典の講  
読と釈義」

片柳 栄一講師 演習「D. Bonhoeffer: Akt und  
Sein」

竹原 創一助手 講読「P. Tillich: A History of

## 第一号 目次

終末論の二類型	武藤 一雄
キリスト論の視点	森田雄三郎
初期アウグスティヌスの人間学	金子晴勇
Lumen Christi	佐藤吉昭
ルターの „Orbigkeit“ に関する一考察	早乙女禮子
ルターにおける信仰と礼典	竹原創一
バルト「ローマ人への手紙」における神認識	村山周治

## 第二号 目次

オリゲネスの「キリスト教理解」	水垣 渉
ゲッセマネ	大島征二
神学における言葉の問題	竹原創一
アウグスティヌスにおけるキリストの 人性について	小池三郎
ギリシャ語旧約聖書における <i>naradisa</i> について	伊藤利行
エルンスト・トレルチにおける „Kom- promis“ の概念	安酸敏真
シェリングに於ける「世界経験」について	森 哲 郎
ルターにおける「外」と「内」につい ての一考察	片柳俊子

### 第三号 目次

キルケゴール研究の方法について……………	小川圭治
エイレナイオスと聖書……………	菊地栄三
ティリッヒの芸術神学について……………	田辺明子
絶対の相の下に……………	片柳栄一
ルターの律法理解……………	宮庄哲夫
聖書へブル語統辞論のテキスト言語学 的考察……………	勝村弘也

---

執筆 者

今 井 晋

同志社大学教授

佐 藤 吉 昭

京都産業大学教授

塩 谷 悟

天理大学教授

高 野 晃 兆

大阪府立工業高等  
専門学校教授

平 石 善 司

同志社大学教授

早 乙 女 禮 子

京都大学大学院博士課程終了

勝 村 弘 也

京都工芸繊維大学非常勤講師  
松蔭女子学院大学・短期大学講師

森 哲 郎

京都大学大学院博士課程終了

伊 藤 利 行

関西学院大学非常勤講師  
筑波大学助手

第四号編集実務委員会

伊 藤 邦 幸

小 池 三 郎

高 野 晃 兆

林 忠 良

片 柳 栄 一

宮 庄 哲 夫

一九八一年二月二五日印刷  
一九八一年二月二八日発行

定 価 一 〇 〇 〇 円

発 行 者 京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町  
基 督 教 大 学 文 学 部

発 行 人 伊 藤 邦 幸

印 刷 所 河 北 印 刷 株 式 会 社

本誌の御註文は、右記、京都大学基督教学会(振替京都七二〇七)へ、送料とも一、二〇〇円(定価一、〇〇〇円、送料二〇〇円)を添えてお申込み下さい。

JOURNAL  
OF  
CHRISTIAN STUDIES

KIRISUTOKYOGAKU KENKYU

---

---

Vol. 4

December, 1981

---

---

Contents

- „Existenziale Interpretation“ in Luthers Hermeneutik?*  
..... Susumu Imai
- Church-Understanding of St. Cyprian* ..... Yoshiaki Sato
- The Mission of R.Nobili to India* ..... Satoru Shionoya
- Die Diskussion über F. H. Tenbruchs Interpretation des  
Werkes Max Webers*..... Teruyoshi Takano
- Philon and Christianity* ..... Zenji Hiraishi
- 
- Von dem Gehorsam in Widerstandsrecht Martin Luthers*  
..... Reiko Saotome
- Erzählungskunst in Genesis 16* ..... Hiroya Katsumura
- Mythos und Welt bei Schelling*..... Tetsuro Mori
- A Statistical Study of Extant Hexaplaric Fragments*  
—*Studies in the Hexapla I* ..... Toshiyuki Ito

THE SOCIETY OF CHRISTIAN STUDIES  
KYOTO UNIVERSITY

Kyoto Japan